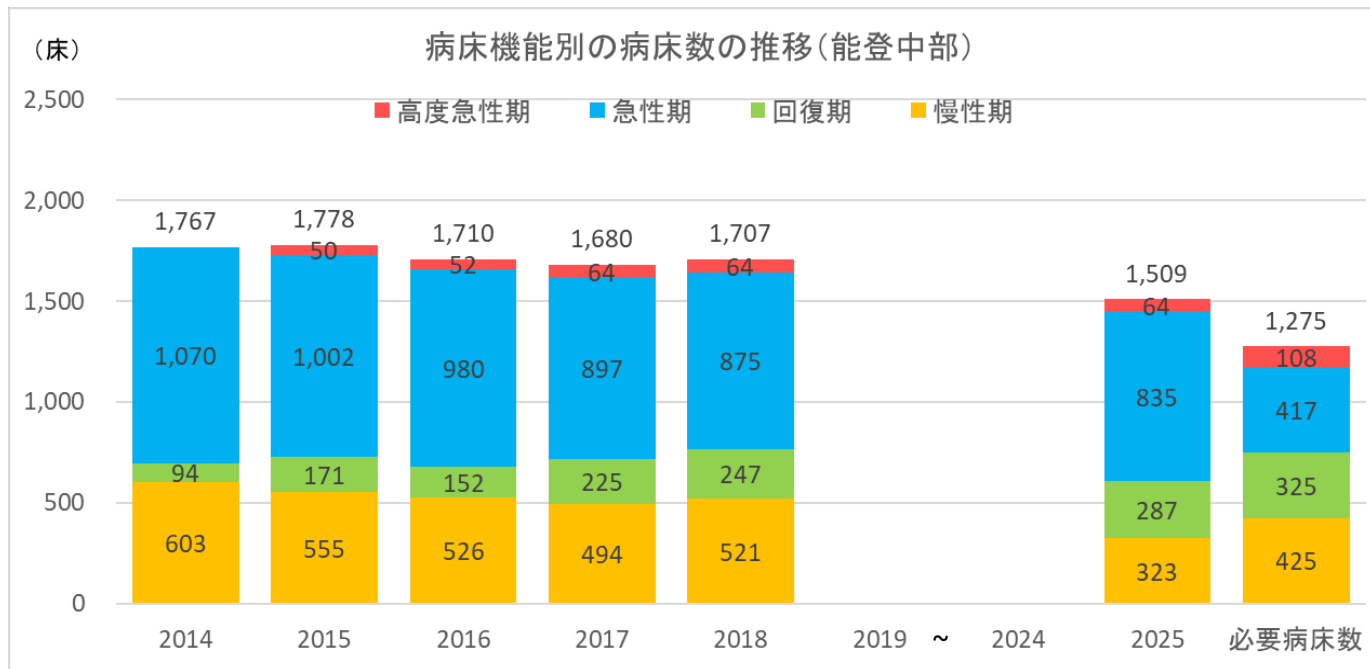


個別医療機関の2025年に向けた具体的対応方針(能登中部医療圏、集計値)

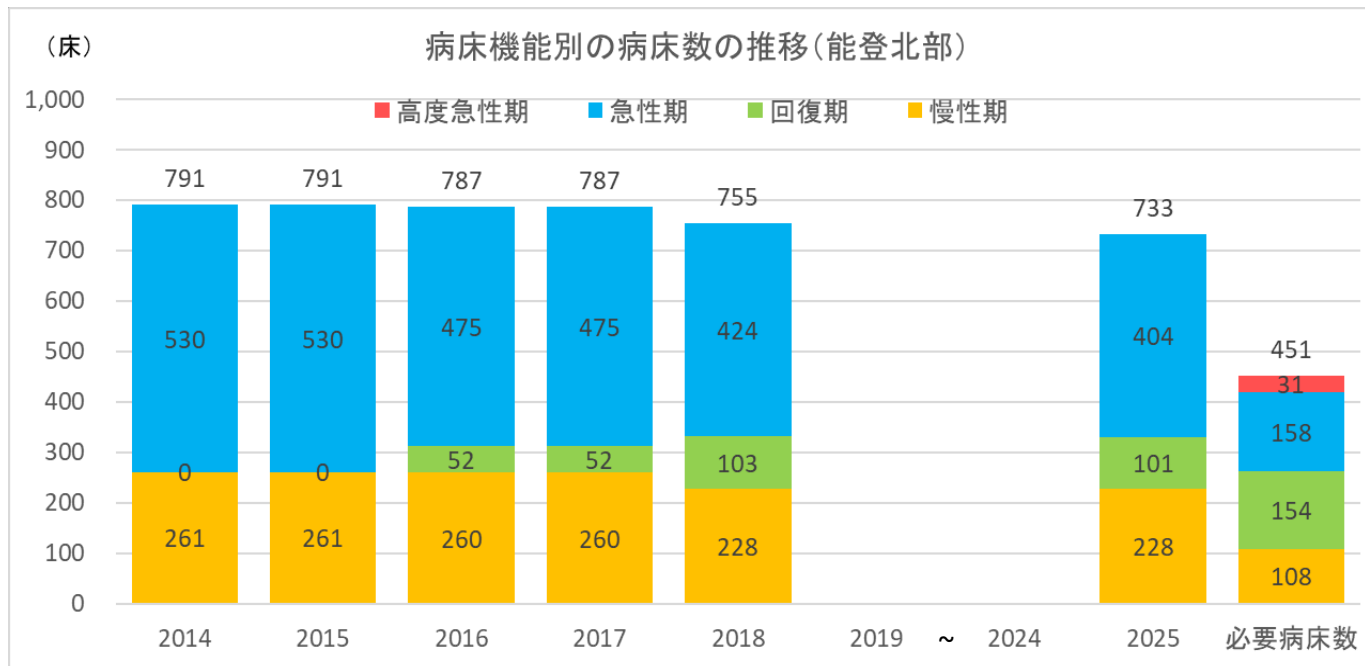
	1.医療機関の役割・機能(単位:箇所)												2.2025年の病床機能ごとの病床数の方針(単位:床)							
	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神	周産期	小児	救急	災害	へき地	在宅	その他	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	病床計	介護保険施設等	廃止
現状(2018年)	3	3	3	4	1	4	4	5	2	1	8	3	64	875	247	521	0	1707		
具体的対応方針の集計値(2025年)	3	3	3	4	1	4	4	5	2	1	9	3	64	835	287	323	0	1509	187	11
(参考)必要病床数(2025年)													108	417	325	425		1275		
(参考2)具体的対応方針一必要病床数(2025年)													△ 44	418	△ 38	△ 102	0	234		



※2014年～2017年は病床機能報告の報告値、2018年及び2025年は個別医療機関の2025年に向けた具体的対応方針の回答値。
必要病床数は地域医療構想における2025年の必要病床数

個別医療機関の2025年に向けた具体的対応方針(能登北部医療圏、集計値)

	1.医療機関の役割・機能(単位:箇所)												2.2025年の病床機能ごとの病床数の方針(単位:床)							
	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神	周産期	小児	救急	災害	へき地	在宅	その他	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	病床計	介護施設等	廃止
現状(2018年)	3	4	4	4	1	2	3	4	2	4	1	1	0	424	103	228	32	787		
具体的対応方針の集計値(2025年)	3	4	4	4	1	2	3	4	2	4	1	1	0	404	101	228	0	733	0	54
(参考)必要病床数(2025年)													31	158	154	108		451		
(参考2)具体的対応方針一必要病床数(2025年)													△ 31	246	△ 53	120	0	282		



※2014年～2017年は病床機能報告の報告値、2018年及び2025年は個別医療機関の2025年に向けた具体的対応方針の回答値。
必要病床数は地域医療構想における2025年の必要病床数

(参考) 個別医療機関の2025年に向けた具体的対応方針に関する調査

1 調査の背景・目的

厚生労働省から、今年度末までに、全ての対象医療機関について、①2025年における役割、②2025年における病床機能ごとの病床数を含む具体的対応方針を作成・協議するよう通知されていることから、地域医療構想調整会議で協議するにあたり、必要事項について調査。

2 調査の対象

県内の一般病床又は療養病床を有する全医療機関

3 調査項目

- ・2025年における医療機関の役割・機能
- ・2025年における病床機能ごとの病床数の方針 など

4 回収率

100%